



第37回

絵手紙展・絵画展・写仏展 同時開催

東京都美術館であなたの作品が
展示されるまたとない機会です。
ご出品をお待ちしております。

石飛博光 特別講座

2024年5月15日(水)
14:00～(予定)
東京都美術館 展示会場

書道展

応募要項

応募締切 ※締切厳守

2024年2月8日(木) 消印有効

応募部門

- 漢字 ● かな ● 漢字かな交じり ● 写経
- ペン字 ● 篆刻 ● 賞状 ● ジュニア

開催期間

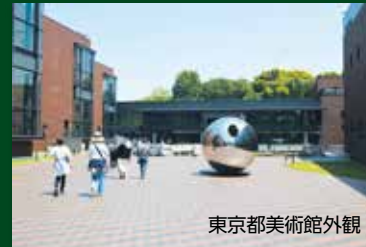
2024年5月12日(日)～18日(土)
9時30分～17時30分(入場は17時まで/最終日は14時まで)

会場

東京都美術館(上野)
2階 第1・2展示室

《後援》文化庁・東京都

全日本書写書道教育研究会
公益社団法人全日本書道連盟
公益財団法人全国書美術振興会
NHK



東京都美術館外観

書道界を代表する先生方があなたの作品を審査します!

審査員

漢字、漢字かな交り部門



いしとび ほうこう
石飛 博光

かな部門



しみず とうせき
清水 透石

ペン字部門



みやざわ まさあき
宮澤 正明

篆刻部門



わたひき とうてん
綿引 滔天

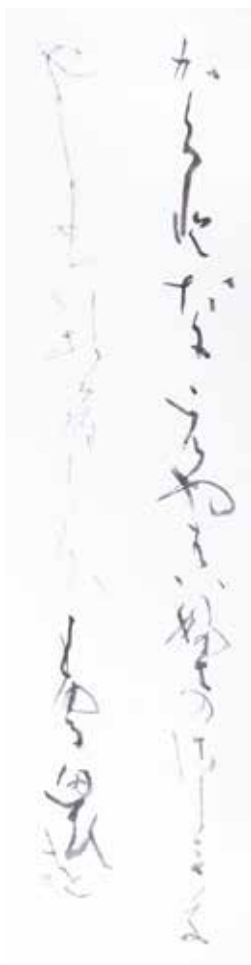
ジュニア部門



あおやま ひろゆき
青山 浩之

前回の受賞作品より

文部科学大臣賞



矢崎 洋子

東京都知事賞

内野 咲江



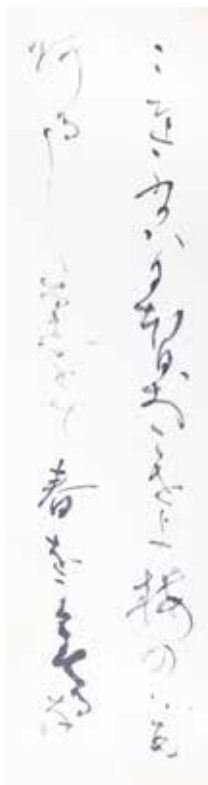
東京都知事賞

澤井 貞利



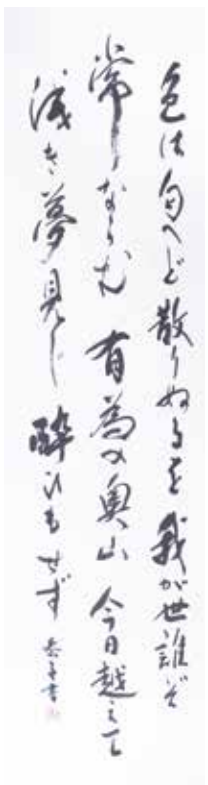
東京都知事賞

藤井 美弥子



東京都知事賞

横田 恭子



東京都知事賞

酒井 典子



応募方法

※必ずお読みください

応募には、①作品 ②出品票 ③出品・表装展示料が必要です。

【応募資格】

どなたでも出品できます。

【応募部門】

漢字・かな、漢字かな交じり、ペン字、篆刻、賞状、ジュニア、写経

※写経は審査はありません。ご出品いただいた全作品を表装して展示します。

【応募締切期間】

※締切厳守でお願いいたします。

2024年2月8日(木) 消印有効

※作品・出品票の送付先が例年と異なります。ご注意ください。



応募募集要項・出品票をダウンロードできます。

【部門】

【漢字】部門・【かな】部門

【漢字かな交じり】部門

【半紙】 約33cm×約24cm 縦のみ

【半懐紙】 約36cm×約25cm 縦横自由

【半切】 約135cm×約35cm 縦横自由 ※横は額のみ

【半切1/2】 約68cm×約35cm 縦のみ

【半切1/4】 約35cm×約35cm 約68cm×約183cm

【全懐紙】 約50cm×約36cm

●「漢字かな交じり」は変体仮名を使わず、連綿は3字程度とし、一般の方が読んで理解出来る表現様式とします。

●寸庵色紙・継色紙などの臨書作品は、必ず規定の大きさ(半紙・半懐紙・半切・半切1/2)の台紙の上に、でんぷん糊(化学物質を添加した糊はがせなくなる場合があるため使用不可)で軽く貼り配置を示して出品してください。台紙に貼る作品数は6点までとしてください。表装用の台紙はこちらで用意します。

●扇面やかるとななどに書いた作品を台紙に貼る形で表装できます。台紙のサイズで応募してください。
●高野切や関戸本古今集など長い臨書作品は、半切や半切1/2の台紙に貼ってください。

【篆刻】部門

【半紙】 約33cm×約24cm

●半紙(縦)を印箋と見たててご使用ください。

【賞状】部門

【A3判】 市販の賞状

30.5cm×43.5cm 縦

【ペン字】部門

【A4判】 29.7cm×21.0cm 縦横自由

●紙質・色柄・罫紙・筆記用具(ボールペン、つけペン、万年筆、サインペン、筆ペン等)は自由です。消せるボールペン(フリクションボール)などは使用しないでください。温度変化により字が消える恐れがあります。

●台紙をつける場合は、のりづけをしないで提出してください。

●ペン字作品は、裏打ちせずにアクリル額で展示しますので薄い紙の使用はさけてください。

●つけペンで書く場合、製図用インクのご使用をお勧めします。

【写経】部門

※審査はありません。ご出品いただいた全作品を表装して展示します。

【般若心経等、観音経以外】

約29cm×約48cm 市販の用紙

【観音経】 観音経はのりづけ不要

約29cm×約48cmを2枚使用 ※偈頌の部分

●観音経は写経料紙2枚になりますが、のりなどで貼り合わせないでください。

●観音経についてはNHK学園生涯学習通信講座で学習している偈頌の部分(げいぶ)を写経してください。散華は2枚までとってください。

【送付先】

作品、出品票の送り先

〒1135-0062

東京都江東区東雲2-2-3 2階

ヤマト運輸株式会社 東京美術品支店

NHK学園書道展事務局

【賞】

写経部門以外の全作品をNHK学園講師陣が第一次審査をしたうえで、最終審査会を行い、会場に展示する入選作品と各受賞作品を決定いたします。なお、審査結果は、3月下旬に文書でご連絡いたします。

- 文部科学大臣賞 ● 東京都知事賞
- 全日本書写書道教育研究会賞 ● NHK賞
- 全日本書道連盟賞 ● 審査員特別賞 ほか

【ジュニア（高校生以下）部門】

〔半紙〕 毛筆 約33cm×約24cm
〔B5判〕 硬筆 縦・約25cm×横・約18cm

- 出品時点で高校生以下の方なら、どなたでも出品できます。
- 内容は漢字・かな・漢字かな交じりで、作品1点につき展示料1,000円です。
- 臨書の場合は、学年氏名ではなく、名+臨と入れてください。

- NHK学園賞以上の作品のみ表装いたします。表装代のご負担をお願いします。（半紙・B5判とも：1,700円）

- グループでの出品は団体参加となります。団体参加の審査結果については責任者を通じてお知らせします。

ジュニア部門 送付先

作品、出品票の送り先

〒1135-0062

東京都江東区東雲2-2-3 2階

ヤマト運輸株式会社 東京美術品支店

NHK学園書道展ジュニア係

【注意点】

- 作品1点につき出品票1枚が必要です。複数出品する場合は出品票を「コピー」してお使いください。

- 作品は未表装のままでお送りください。

- 出品後の表装形式の変更はできません。ご確認のうえにご出品ください。

- 各部門とも出品点数の制限はありません。

- 審査結果の通知を受けた後の展示辞退は、ご遠慮願います。

- 紙のサイズは必ずお守りください。作品の縦・横いずれかの長さが出品票で指定されたサイズを超えた場合、作品が収まるサイズに変更になります。

かな料紙・賞状・写経料紙の作品

- 筒状のものにまとめて入れるなどして折り目がつかなないようにお送りください。

書道・篆刻・写経の作品

- 表装の際のじみまを避けるため、筆ペンは使用しないでください。

- 市販の墨液は使用しても構いませんが、表装の際のじみまを避けるため、科学的処理がされた墨液は使用しないでください。

- 押印には中国製の印泥をお使いください。表装の際のじみまを避けるため、朱肉やスタンプリンクは使用しないでください。

- 作品をたたんだ時などに印影が他の部分に写らないように、押印後、印泥の油分を十分に取り、紙を挟むなどしてください。

- 出品前の用紙にしみ・汚れがある場合は表装とともに浮き出る場合があります。また、強い折り目がある場合には、裏打ちの際に用紙がよれる恐れがありますのでご注意ください。

著作権について

- 自作以外の詩文・語句などを使う場合、作者が没後50年経過していない作品は著作権申請が必要です。

※1968年（昭和43年）以降に亡くなった方の著作物の保護期間は70年となります。

- 文芸（短歌・俳句・詩文・語句等）作品は、日本文藝家協会へ著作権申請が必要です。作品1件につき、1,000円（著作権使用料）＋3,000円（手数料）＝4,000円をお送りください。

- 歌謡曲・Jポップスなどの歌詞・歌詩は、日本音楽著作権協会へ著作権申請が必要です。作品1件につき、3,000円（著作権使用料）＋3,000円（手数料）＝6,000円をお送りください。

作品は表装して 展示します

審査員や講師からも、そのクオリティの高さに定評のある書道用品専門店、翠祥堂がみなさまの作品を表装します。表具専門職人による手作業で、あなたの作品の雰囲気にあわせ上質な表装を心掛けます。

【展示について】

発表と展示

●2024年5月12日からの東京都美術館での展示をもって、正式な発表といたします。

●出品作品は原則すべて会場にて展示いたします。

●表装した作品は6月中旬より順次返送します。

ご来場にあたって

●応募者全員に4月中旬に、ご友人・ご家族へのお知らせ用として「心をつなぐ作品展開催ご案内ハガキ」をあわせてお届けします。

●会場入場は無料です。どなたでもご覧いただくことができます。

【応募上のご注意】

※必ずお読みください

●表示料金はすべて税込みです。

●出品作品をNHK学園の広告、ホームページ、インスタグラム、フェイスブック、通信講座の機関誌等で紹介させていただく場合がございます。

●事務局であるNHK学園では、個人情報保護の重要性を深く認識し、取得の際に示した利用目的の範囲内で利用します。お預かりした個人情報、NHK学園の通信講座、特別講座、作品展のご案内にのみ使用させていただくことがあります。
(当学園ホームページに、個人情報保護ポリシーを記載しております)

●一旦ご入金いただいた出品表装展示料は返金いたしかねます。予めご了承ください。

●新型コロナウイルスの感染状況等により、やむをえず会場での作品展示を中止し、ホームページでの作品の発表等に代えさせていただく場合があります。

●出品した作品について応募要項に違反していることが判明した場合、主催者は展示を取り消すことが出来ます。

【お問い合わせ】

NHK学園生涯学習局「書道展」事務局

〒186-8001

東京都国立市富士見台2-136-12

TEL 042(572)3151(代)

FAX 042(572)0061

(平日9時30分～12時・13時～17時30分)

※電話は土日祝・年末年始他休業日を除く

【注意】 作品の送り先はヤマト運輸(株)

東京美術品支店 NHK学園書道展事務局です

会場・東京都美術館



交通案内

●JR上野駅「公園口」徒歩7分

●東京メトロ銀座線日比谷線
上野駅7番出口より徒歩10分

●京成電鉄京成上野駅より徒歩10分



参加者全員による記念写真(前回の特別講演より)



石飛博光氏と俳人・片山由美子氏(前々回の特別講演より)